

# 国語 中学1年

## 目次

18	論説文	(3)
17	説明文	(4)
16	説明文	(3)
15	総合問題	(2)
14	漢字・語句	(1)
13	文法	(2)
12	文法	(2)
11	文法	(1)
10	詩	(2)
9	詩	(1)
8	小説	(2)
7	小説	(1)
6	紀行文	...
5	隨筆	(1)
4	論説文	(2)
3	論説文	(1)
2	説明文	(2)
1	説明文	(1)

◆用言・助動詞の活用表	19
◆漢字練習	20
総合問題	21
漢字・語句	22
文法	23
古典	24
俳句	25
短歌	26
古典	27
文法	28
30	29
31	30
32	31

〈富山和子「川は生きている」より〉

20 15 10 5

(4) 文章の要旨……何度もくり返される語句（キーワード）に注意する。

(3) 段落の要点と段落相互の関係

- ①問題提示「日本人が日照りにたえられたのはなぜか」
- ②結論「それは森林のおかげである」
- ③④理由・説明「森林のはたらき」と「ダムの欠点」
- ⑤⑥具体例「昭和三十九年の東京のかんばつの例」

(2) 接続語……接続語が、語と語・語句と語句・文と文・段落と段落のど

れをつなぐ働きをしているかを見きわめる。

では――→話題の転換を表す。段落④では、段落③で述べ

た「森林のはたらき」に対して、「ダムのはたらき」を述べ、森林のはたらきの説明を詳しくしている。

例文

例文

- ①「それ」――→「日本人がすこしの日照りならば、がまんできた理由」
- ②「そのような」――→「小河内ダムがひあがつて、湖のそこのがひびわれてしまうような」

説明文は、ふつう、具体的な事実を示す部分と、問題を提示し、意見を述べる部分とから構成されている。その場合、最初に直接的に問題を述べ、次いで具体的な事実をあげる方法と、初めにまず具体的な事実を述べ、そこから自分の意見としての問題を提示するという方法がある。

読解のポイントは、次の通りである。

- (1) 指示語……指示する範囲が、文の語句・文の内容・文章の一部や段落内容などのどれにあたるかを見きわめる。

## ✓ 学習の要点

学習日 月 日

## 確認問題

- 次の文章を読んで、あとの間に答へなさい。

**構成把握**——線①「筆者が必ず思い出すこと」にあたるできごとが書かれているのは、どこからどこまでですか。本文中から、その最初と最後の五字（句点も字数に数えます）を書き抜いて答えなさい。

□(2) 文脈把握 ① □に入る最も適切なことばを、本文中から四字で書き抜いて答えなさい。

(3) 内容把握——線②「編集長が～叱ったこと」とあります。ケネディ空港での墜落事故の記事で、編集長はどんなことについて叱ったのですか。次の文の□に入る適切なことばを、「記事に～こと」という形で、十五字以内で書きなさい。(読点を含みます)  
〈事実をよく調べず、記事に～ことを怠ったこと。〉

□ (4)	<b>接続語</b>
□ (2)	に入る適切な語を次から選び、記号で答えなさい。
ア ウ つまり	例えば イ しかし
エ 工	もし

(5) (4)  
接続語  
〔2〕に入る適切な語を次から選び  
記号で答えなさい

ア 例えれば イ しかし  
ウ つまり エ もし

内容把握——線③「具体的な表現」とありますぐ、ここで言われている具体的な表現の例として最も適切な文を次から選び、記号で答えなさい。

ア 昨日は、台風のようないい風が吹いた。  
イ この音楽は、一昔前に流行したものだ。  
ウ 今年は、去年より交通事故がおおはばに増えた。  
エ 高さ四十七メートルの記念塔(きねんとう)が建てられた。

白井健策「文章トレーニング」より

## 練成問題

1 次の文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

〈池谷裕二「記憶力を強くする」より〉

- (1) □① → □③ □に入ることばとして最も適切なものを次からそれ  
ぞれ選び、記号で答えなさい。

ア ところで イ つまり  
ウ そして エ しかし

- ①  
②  
③

——線①「因果関係」ということばの意味を次のように表したとき、  
□に入る「原因」の対義語を、漢字二字で書いて答えなさい。  
（因果関係とは、物事が起る大もの的原因と、そこから導かれる  
□とのつながりを表したことばである。）

□ (3) ——線②「この事実」とは、どんな事実ですか。「という事実」と  
いうことばにつながるように、本文中から二十九字で探し、その最初  
と最後の四字を書き抜いて答えなさい。

□  
□  
□  
□  
□

□ (4) ——線③「この課題」とは、どのような仕組みを学習することですか。その仕組みが説明されている一文を、本文中の段落①の中から探し、その最初の五字を書き抜いて答えなさい。

□  
□  
□  
□  
□

20

15

10

5

〈岡田章雄「日本人のこころ」より〉

□(1) 热帯地方の気候の特徴をまとめて、十字以内で答えなさい。

□(2) 热帯地方の家の材料に、竹やヤシなどが使われるのはなぜですか。その理由を述べた次の文の□に入る部分を、「竹やヤシは、うから」という形で、三十字以内で答えなさい。

100

□ (4) 北の国々の家を、その特徴の上からたとえていることばを本文中から五字で書き抜いて答えなさい。

□ (3) 北の国々の家に使われる材料を本文中から書き抜いて答えなさい。

3 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

〈外山滋比古「千里も一里」より〉

25

20

15

10

5

40

35

30

□(1) □①・□②に入る最も適切なことばを、それぞれ次から選び、

記号で答えなさい。

ア なぜなら  
イ つまり  
ウ たとえば  
エ しかし  
オ すると

- ①
- ②

——線①「心理の時差」とあります、ここでは具体的にはどのような心理になりますか。その説明として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 待つ人は、十五分を長く感じるが、待たせる人はそれほど長くは感じないということ。

イ 待つ人は、十五分を短く感じるが、待たせる人はそれほど短くは感じないということ。

ウ 待つ人は、十五分を長く感じるが、待たせる人は待たせていても気づかないということ。

工 待つ人は、心をきめてゆっくり待つが、待たせる人は責任を感じてあせるということ。

——線②「話は大きいほどおもしろい」とあります、ここで、話が大きいとは、どんなことを指していますか。次のようにまとめた場合、□に入る最も適切なことばを、①は二字で考えて、②は本文中から五字で書き抜いて答えなさい。

□(4) ━ 線③ 「なんでも数字になると客観的で正確なように思い込んで

【解説】「ことを表現した四字のことばを、本文中から書き抜いて答えて下さい。」

□(5) 一線④「これに腹を立ててはまずい」とありますが、その理由を

□(6) ③に入る適切なことばを、本文中から二字で書き抜いて答え

なさい

□(7) 本文の内容として適切なものを次から一つ選び、記号で答えなさい

龍宮で過ごした時間と現今との時間が、まるで夢を見たかの如きである。

7

イ メーデーの参加者数について、主催者側発表と警察の数字が大き

く違うのはおもしろい。

れこれ工夫している

工 新聞の広告に、一〇分かかるところを〔徒歩五分〕とあるのは要質で許せない。

1

(1) \_\_\_\_\_  
-----  
(2) \_\_\_\_\_  
-----  
-----  
-----